

A0492
922系10番台 電気軌道総合試験車・改造後 7両木箱セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A0492					
JANコード	105313					
商品名	922系10番台 電気軌道総合試験車・改造後 7両木箱セット					
商品系形態	塗装済完成品					
素材	ABS樹脂					
予価	22,000円					
発売予定	2002年7月					
規格	N					
カートン内入数	12					
実車	軌道・信号・通信・架線関係などの測定に活躍しているのが、922系電気試験車6両と921系軌道試験車1両からなるこの電気軌道総合試験車こと「ドクターイエロー」です。0系大窓車がベースですが、黄色ベースの塗装に加えて半数近くの側窓が省略され、1両ごとに独特の外観となっているのが特徴です。編成5号車の921-11は車体長が17mと短く3つの台車を履く異色の存在で、200km/h走行での軌道測定を可能にしました。922系には昭和49年製造T2と昭和54年製造T3編成があり、T3編成は小窓車なのが特徴です。T2編成は、去る平成13年9月に廃車となりました。T2編成は、2・7号車の観測窓がトロリ摩擦測定装置に、7号車の光前頭部に自動連結試験の連結装置を設置、2号車のパンタグラフ1基撤去、4・7号車の一部の窓が埋められるなど、引退までに数々の改造					
商品	「ドクターイエロー」として有名な黄色い新幹線を製品化 試験車両の特徴とも言える屋根上のサーチライトはすべて点灯(922-13は除く) 1両ごとに異なる独特な室内も忠実に再現、更に窓から見えないところまでも再現 新製時と改造後で異なる屋根上機器(2,7号車)、光前頭部(7号車)も作り分け 半径280ミリのカーブも通過可能(S字カーブは除く) 0系新幹線で好評だった新幹線オリジナルカプラーを採用 複雑な屋根上配線も、ステンレスパイプで再現 JRマーク・号車番号・車両番号は印刷済 木箱に入った永久保存版 ヘッドライト・テールライト点灯 黒染車輪採用					
付属品	ステッカー					
パッケージ	7両用ブックケース					
オプション対応	トミックス 室内灯#0751,#0781(922-13のみ対応)					
関連商品	A0250 922系10番台 電気軌道総合試験車・新製時 7両セット A0490 922系10番台 電気軌道総合試験車・改造後 7両セット A0491 922系10番台 電気軌道総合試験車・新製時 7両木箱セット					
編成	1号車	922-11	ヘッドライト・テールライト	5号車	921-11	
	2号車	922-12	パンタグラフ	6号車	922-15	
	3号車	922-13	モーター車	7号車	922-16	ヘッドライト・テールライト・パンタグラフ
	4号車	922-14	パンタグラフ			
特記事項	JR東海承認済					